

OUG ライフサイエンス分科会企画：

「The 医学文献データベース その中身と違いを検証する（国内編） その2」

INFOSTA の研究活動グループの 1 つ OUG (Online Users Group) ライフサイエンス分科会では、重要な情報検索手段としてのデータベースをより効果的に利用するための課題解決や、データベースに関する知識向上そして検索技術を磨くための研究活動をしています。

今回の「【INFOPRO2020Plus】ver.」は INFOPRO2019 に続く 2 回目です。今回も通常の例会では難しい複数のデータベース提供者も参加しての比較研究を行います。

対象のデータベースは、普段、何気なく利用している馴染み深い国内医学薬学文献検索データベースです。2019 年の比較研究では、それぞれのデータベースの意外なコツや見落としがちなポイントなどを確認しました。今回は前回の続きとして、同じ検索テーマでヒットしたデータの重複状況を確認して、その要因などを深堀りします。どんな結果が得られるか、メンバー一同も楽しみに取り組んでいます。

通常の例会に参加できない方やデータベースに興味がある方には是非ご参加いただき、会の雰囲気や活動内容に触れていただくとともに、データベースに関する理解を深めて今後の活用に役立つ機会となるよう期待しています。

【検証対象データベース】 iyakuSearch、医中誌 Web、JMEDPlus (昨年と同じです)

昨年はシンプルなキーワード検索による結果の件数とヒットしたレコードの一部を抜き出して比較検証しました。今年は、よりテーマに合った検索式で検索を実行して、得られた結果の重複状況を見て行きます。

昨年の資料はライフサイエンス分科会のページに公開していますのでご覧ください。

<https://www.infosta.or.jp/research/oug-life/documents/>